

■茶屋四郎次郎(三代清次) 豪商、貿易家。江戸初頭政商代表。家康の長崎貿易を差配して巨富を得た。

ちややしろうじろう

長久手の戦・1584= 花山院末流定輔の娘を母に、_初代清延の次男に生まれる。

秀吉全国統一1590= 6歳 :

方広寺大仏殿1593= 9歳 :

26聖人殉教・1596=12歳 : _父が死去。

関ヶ原の戦・1600=16歳 : _長崎奉行長谷川左兵衛の養子となり、ともに貿易に従事、キリスト教弾圧に関係するうち、

東本願寺創建1602=18歳 :

阿国歌舞伎始1603=19歳 : *兄の二代清忠が死去したため、家康のお声がかりで茶屋家に戻り、家康が征夷大將軍となって幕府の呉服御用達となり、経済的地位も飛躍的に向上、諜報活動の任務も与えられ、

糸割符法始・1604=20歳 : _糸割符制度の導入にも活躍、

徳川家康隠居1605=21歳 : 家康が將軍職を子秀忠に譲るに当って、上方情報を的確に伝え、

家康駿府退隠1607=23歳 : _家康の駿府政権が発足すると、その外交顧問となり、かつての養父と協力し、長崎に下向し、

山田長政渡航1611=27歳 :

キリスト教禁止・1612=28歳 : _家康から朱印状を受けて、安南に出かけるなどしていたが、

大坂冬の陣・1614=30歳 :

大坂夏の陣・1615=31歳 :

*<大坂夏の陣>で決着後、家康の命で長谷川の養子の身分を離れ、正式に三代目を襲名。重用され、糸割符

制度の実施の円滑化のため、肝煎として十人仲間を組織、朱印状発給に関与、

徳川家康没・1616=32歳 : _徳川家康死去直前に、天麩羅を教えて喜ばれるなど、深い関係を築き、

..... 1618=34歳 : イギリス商館長コックスの徳川家光謁見を仲介、

さらに、大名と幕府の取次ぎも請け負うなどしながら、

秀忠娘入内・1620=36歳 :

_特権の上に乗った総合商社として巨富を築いて、

元和大殉教・1622=38歳 :

_没した。
その死が早すぎ、また鎖国にもなったため、以後、茶屋はもとの呉服商に戻る。